

タイトル

愛媛県における平成の市町村合併の検証
～合併後10年を経た今後のまちづくりに向けて～

【本編】

目次	内容
はじめに	
1 市町の概況	
(1) 合併の状況	
① 合併の概要	
② 合併の状況一覧	
③ 愛媛県における市町村合併の状況	
(2) 市町の規模等	ア 合併前後の人口・面積 イ 人口の推移 ウ 市町民所得の推移
(3) 財政状況	ア 歳入・歳出決算 イ 普通交付税 ウ 標準財政規模 エ 地方税収 オ 経常収支比率 カ 性質別歳出 キ 個人住民税の徴収率
2 合併の効果	
(1) 行財政基盤の強化(行財政の効率化)	
① 財政基盤	ア 歳出構造の変化 イ 人件費削減額の累計 ウ 財政支援状況 エ 合併特例債の活用状況 オ 道路(市町村道)改良率の推移 カ 実質公債費比率の変化 キ 財政力指数の分布 ク 合併算定替の状況 ケ 基金残高の推移
② 行政基盤	ア 三役定数の変化 イ 議員定数の変化 ウ 総職員数の変化 エ 本庁・支所等職員数の変化 オ 専門職員数の変化 カ 組織機構の充実
(2) 住民サービス・利便性の向上	
① 住民サービスの向上	
② 住民サービスの統一状況等	ア 公共料金の変化 イ 国民健康保険料(税)の変化 ウ 介護保険料の変化 エ 保育料の変化
③ 公共施設の統廃合	
(3) 住民・コミュニティ活動の活性化と地域のイメージアップ	
① 地域コミュニティの充実・活性化	
② 地域のイメージアップと活性化	
3 残された課題	
(1) 残された課題	
① 行財政の効率化が不十分	
② 住民サービス・利便性の低下	
③ 低調な住民活動	
(2) 社会経済情勢の変化による課題	
4 今後のまちづくり	
(1) 残された課題への対応	
① 行財政の効率化	
② 住民サービスと利便性の維持・向上	
③ 住民・コミュニティ活動の活性化と一体性の確立	
④ 社会経済情勢の変化による課題への対応	
(2) 合併算定替期間終了後の対応	
(3) 今後のまちづくりにあたって	
おわりに	

【資料編】

1	住民アンケートの結果
2	市町アンケートの結果
3	各種団体聞き取り調査の結果

※ポイント

過去を振り返るだけでなく、今後のまちづくりをどう進めていくかという未来志向で取りまとめる。